

# 建設防災 ボランティアニュース 第 45 号

## 平成24年度東京都・目黒区 合同総合防災訓練

9月1日、朝9時から平成24年度東京都・目黒区合同総合防災訓練が行われ、当協会は建設局から協力依頼を受け、都立駒沢オリンピック公園会場で行われた訓練に計12名(第二建設事務所班4名、東部公園緑地事務所班4名、本部4名の興水、中田、本間、久保田)が参加しました。なお、今年度の訓練は、9都県市合同防災訓練の東京都会場の1つとして実施されたものです。



都技監・局幹部と参加会員

訓練のテーマは、「自助・共助」と「連携」であり、震災時における都・区・各防災機関との連携の強化及び自助・共助に基づく地域防災力の向上を図るための実践的な訓練を行うことでした。

訓練の特徴は、新たな都の被害想定を踏まえ、様々な事象に同時に対応する実践的な内容とされ、その主な柱は3つあり①木造住宅密集地域での家屋倒壊や火災延焼などへの対応としては、主として西小山駅周辺で地域住民、消防(団)による消火・救出活動、駒沢公園では、警察・消防・自衛隊等の防災機関、アジア大都市ネットワーク21都市(シンガポール、ソウル、台北)の消防隊が連携した大掛かりな訓練②大量の帰宅困難者や避

難者への対応訓練としては、目黒駅周辺で帰宅困難者への様々な手段を用いた情報提供や一時滞在施設の開設・運営のほか、東京港臨海部では船舶による輸送、羽田空港では遠隔地からの支援物資受け入れ、京浜トラックターミナルでは物資仕分け訓練等③津波への対応等としては、河川部と港湾局による主要河川及び東京港の水門等の閉鎖訓練が行われた。訓練途中、強いわか雨に降られたが無事訓練は昼で終了した。

講評において、猪瀬副知事は、今回の訓練は木造密集地対策を中心として、港湾、河川の水門を閉じることまでを含め様々なことを、東京消防庁、自衛隊をはじめ様々な防災機関が参加する非常に大切な総合訓練であったと総括し、参加者に慰労の言葉をかけた。青木目黒区長は、今日の訓練を活かし自助、共助、公助対応力を一層充実させ、地域防災力を高めたいと決意を語った。

村尾都技監は、建設局の訓練終了にあたり、施設の日常管理の大切さを説き、訓練中に強いわか雨にも、それは日常の管理で対応していること、常日頃の経験を生かした防災対応を考えてほしいと話し、今日のご苦労様でしたと職員、当協会員及び関係者にねぎらいの言葉をかけられた。

担当理事 中田 勝司

## 二建班の報告

### (1) 道路関係訓練

道路関係訓練は、都立駒沢オリンピック公園での①木造住宅密集地域での家屋倒壊や火災延焼などへの対応と②大量の帰宅困難者や避難者への対応を主な目的として実施された。訓練は、

午前9時ごろ、東京湾北部を震源とする非常に強い地震が発生し、都内の広い範囲で震度6弱以上を記録し、目黒区をはじめとする区部は、家屋の倒壊、道路や鉄道などの交通網の寸断、電気・ガス・通信等のライフラインの遮断が発生し、消火活動、救出活動などへの影響が懸念されるという被害想定のもとで行われた。

道路障害物除去訓練は、駒沢公園中央・南側階段下広場で行われ、横溝道路監の指揮の下、建設局本庁、第二建設事務所、消防庁、日本道路建設協会、目黒区建設業防災連絡協議会そして当協会から倭文佐一と船山吉久の二名の総勢約60人が参加した。

訓練は、局本部長横溝道路監と二建本部長田中所長の訓示後に開始された。



局本部長横溝道路監の訓示

訓練では、レスナビや無線等により収集された情報をもとに、緊急輸送道路の被災状況を把握するとともに、消防庁の救出活動に必要な駒沢通りが道路陥没や街路灯倒壊などにより通行止めとなっているため、協力業者が至急現場に向かい道路障害物除去作業を行うというシナリオで実施された。

道路障害物除去作業では、協力業者が、街路灯を切断し取り除く作業、電柱を細かく砕き取り除く作業、道路陥没を土のうで埋める作業を手際よく行った。道路障害物の除去完了後、他に異常がないことを確認し、道路巡回車の先導で救急車を安全に通行させ訓練を終了した。

訓練終了後、村尾都技監から「建設局は、都民の安全のため、365日24時間、現場の施設を緊

張感を持って管理している。訓練中にわか雨が急に降り、足元が滑り易くなるなど難しい作業になったと思うが、実際の災害時においても、想定外の様々な状況に対応せざるを得なくなるのが考えられるので、不測の事態にも的確に対応できるようにすることが重要である。朝早くからまた雨の中、無事訓練を終えることができた。お疲れ様でした。」という主旨の挨拶があった。



村尾都技監の講評

今回の訓練では、我々は本部のバックアップ業務を担ったが、訓練自体は、回を重ねるごとに訓練の目的である「連携」が、手際よくなってきていることが印象的であった。

二建班 船山 吉久

## (2)河川関係訓練

今年の夏の天候は突発的な豪雨に見舞われるという特徴がありましたが、訓練当日もまさにそのとおり、天気晴朗なれど一時にわか豪雨という予報どおりの天候の中で実施されました。今回、河川班には、野村孝雄、岩井壯三の二名が参加しました。

訓練場所の駒沢オリンピック公園に8:30に到着、仮設テントでボランティアの制服に着替え、第二建設事務所の担当者から訓練内容の説明を受けた後、9:00訓練開始。

今回の河川関係の内容は、「水圧扉体験訓練」、「土嚢積み体験訓練」、「水防工法の紹介、器材・資材の展示」、「雨量計・水位計の展示」、「排水ポンプ車の展示」でした。

ボランティアメンバーの担当は、「水圧扉体験



訓練」。二建職員と一緒に、来場者に実際に水圧のかかっている扉を押し開ける体験をして頂くというもの。水深 30cm と 50cm の二種類の扉が用意された。自分でも押してみたところ、水深 30cm は容易に開けることができましたが、水深 50cm は全く無理、避難できませんでした。水深が 20cm 増えただけで圧力は 2.8 倍になっていました。この関係、図面表示があるとわかり易いな～。



水圧扉体験訓練

親子づれで見た方、お父さんが子供に実力を見せる機会に(なかなかならない)。そのうち大使館関係の方々も来場。基礎体力が違うのか、数名の方が水深 50cm の扉を開けていました。ただし女性はやはり無理。開けられた方は一人もいませんでした。

また、雨のなか、目黒区の平町町会の方も来場。野村さんのご近所さん。河川班に立ち寄るよう声をかけていたようです。

来場された方はそれぞれ体感していただき良い機会になったと思われませんが、今回の設置場所が主動線から陰になっていたようで、来場者数が少なかったことが少し残念でした。



負傷者救出訓練

私は総合防災訓練は初めての体験でしたので、他の訓練も少し見てきました。そのなかで一番リアルな現場は倒壊家屋からの救出訓練。倒壊した家屋の屋根の一部を切り取り、そこからロープに繋いだ担架を屋内に送り込み、負傷者を担架に乗せて運び出すというもの。

大勢の人が取り囲んで見ていました。ここで訓練終了宣言 12:00。

二建班 岩井 壯三

### 東部公園班の報告

建設防災ボランティア東部公園班は、9月1日都立駒沢オリンピック公園会場において、東京都・目黒区合同総合防災訓練に角田勲、佐藤清美、上杉俊和、小林和雄の4名が参加しました。

訓練内容は、東部公園展示パネルブース前で非常用トイレの組立実演、井戸水の汲み上げ等を行い、見学者に災害時の非常トイレの便器・テントの組立、使い方、井戸水による水洗、井戸ポンプの使い方などの説明をおこなった。



非常用トイレの組立実演

開始して間もなく、外国関係者多数が2回訪れ、非常用トイレの組立実演や、トイレの中を覗き、水洗の水が流れる様子など大変興味深い様子で通訳の説明に頷いていた。

今回は、新たに洋式便器が展示され、高齢者等が安心して使用できる説明を行った。多くの見学者は洋式があることに感心の様子であり、非常用トイレに、自衛隊、町会、家族連れ、学生、年配者など多くの見学者が訪れ、災害時における非常用トイレの必要性に高い関心を示していた。

また、見学の子供さん達に手動式ポンプを動かしてもらい井戸水が出てくる体験もを行った。

終わりに当たって、村尾東京都技監と北原東部公園緑地事務所長の挨拶があり無事終了となりました。

東部公園班 小林 和雄

### 前期道路施設点検及び河川愛護月間行事

7月に行われた前期道路施設点検及び河川愛護月間行事の結果は下表のとおりでした。

暑い中、参加していただいた会員の方々にお礼を申し上げます。

#### 1.前期道路施設点検実施状況

事務所名	実施日	参加協会員
一 建	7/10	2名
三 建	7/12～24	8名
四 建	7/7～12	7名
五 建	7/23～26	5名
六 建	7/13	3名
西 建	7/9～13	6名
南東建	7/25	6名
北南建	7/20・27	2名
計		39名

#### 2.河川愛護月間行事実施状況

##### (1)パネル展

場 所	実 施 日	参加協会員
一庁南展望室	7/7～13	14名
二庁一階ロビー	7/17～20	7名
新宿西口広場	7/23～27	18名
計		39名

##### (2)川を歩こう

河川名	事務所	実施日	会員
隅田川	一. 五建、治水	7/6	4名
石神井川	四建、六建	7/7	4名
多摩川	西建	7/25	3名
南浅川	南西建	7/14	2名
旧中川	治水	7/7	2名

計			15名
---	--	--	-----

#### (3)その他

項 目	事務所	実施日	会員
環七地下巨大トンネル体験	三建	7/21	6名
野川ちびっこ先生	北南建	7/2	6名
わくわく川遊び	北々建	7/5	3名
川のシンポジウム	河川部	7/31	10名
計			25名

合 計 79名

### ※協会からのお知らせ※

#### 1. 勝鬨研修会及び懇親会

11月1日(木)15:30から築地市場厚生会館で開催します。

#### 2. 普通救命講習会

①普通救命技能未認定者(講習会未受講者)

11月15日(木)13:30～16:30

②普通救命技能認定者

12月11日(火)14:00～16:20

場所は①、②とも新宿消防署です。

#### 3. 砂防講習会及び施設見学会

11月26日(月)に西建の館谷地区急傾斜地崩落防止事業と城山トンネル・将門橋工事の見学会を行います。急傾斜崩落防止事業は、今年度の砂防講習会と位置づけ工事現場の見学のを行います。

上記 1～3 の詳細は会員宛にそれぞれ連絡いたします。

#### 4.新規会員のお知らせ

飯塚政憲氏(24. 09.19 入会、北北建班)

発行人:沼尻 敦

発 行:東京都建設防災ボランティア協会

所在地:新宿区西新宿 2-7-1

小田急第一生命ビル 20F

公益財団法人 東京都道路整備保全公社内

編 集:加藤 基雄、中田 勝司、丸岡 敏夫